

CDP・CDSB共催「ESG情報開示の将来」オンラインセミナー

IFRS国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)設立とそのインパクト

サステナビリティ情報開示の充実化に向けた動きが高まりをみせるなか、国際財務報告基準(IFRS)財団は、COP26において、国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)の設置を発表する予定です。IFRS財団や日本政府の関係者にご登壇いただき、最新動向とESG情報開示の将来像についてご講演いただきます。是非ご参加ください。

日時:10月15日(金)16:30-18:00

開催形式:オンライン(ZOOM)／同時通訳あり

参加登録:https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_mCLOjerBQYcJu2JmLXUzPA

※ZoomウェビナーへのアクセスURLを含めた招待メールはイベントの前日に送付する予定です。登録完了後の確認メールは配信されませんので予めご了承ください。また、ご所属ごとの参加上限人数は設けておりませんが、会場のキャパシティを超えるお申込みをいただいた場合、別途ご連絡させていただく場合がございます。

主催: 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan
気候変動開示基準委員会(Climature Disclosure Standards Board; CDSB)

協賛: CSRデザイン環境投資顧問株式会社 CSR DESIGN PwCあらた有限責任監査法人



アジェンダ:(予定、敬称略)

司会 原田 卓哉 CDP Worldwide-Japan シニアマネージャー

1. 開会挨拶 [森澤 充世](#) CDP Worldwide-Japan ディレクター
2. 講演1 ISSB設立について [テリーサ・コー](#) IFRS財団 理事
3. 講演2 「非財務情報の開示指針研究会」における議論 [前田 翔三](#) 経済産業省 企業会計室長
4. パネルディスカッション
モデレーター [マルディ・マクブライエン](#) CDSB マネージングディレクター
パネリスト [テリーサ・コー](#) IFRS財団 理事
[池田 賢志](#) 金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー
[鳥居 夏帆](#) 日本取引所グループ サステナビリティ推進部 調査役
[ポール・シンプソン](#) CDP チーフエグゼクティブオフィサー
5. 質疑応答
6. 閉会挨拶 [ポール・シンプソン](#) CDP チーフエグゼクティブオフィサー

登壇者プロフィール(アジェンダ順)



森澤 充世 CDP Worldwide-Japan ディレクター

CDP Worldwide-Japanディレクター、PRIシグナトリ・リレーション ジャパンヘッドを兼務。シティバンク等で金融機関間決済リスク削減業務に従事後、2006年CDPの世界的拡大に伴い、日本担当としてCDPに参加する。2010年PRIの日本ネットワーク創設にあたり、日本の責任者として参加する。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(環境学)。



テリーサ・コー IFRS財団 理事

フレッシュフィールドズの中国会長兼フレッシュフィールドズのアジア資本市場プラクティスの創設パートナーで、香港で最も著名な企業・証券弁護士の一人。IFRS財団評議員の副議長の1人であり、デュプロセス監視委員会の議長を務める。国際サステナビリティ基準委員会(ISSB)の設立に向けた活動を監督するために結成されたトラスティ運営委員会のメンバーであり、持続可能性報告に関するIFRS財団の諮考書の公表に携わる。現在、香港証券取引所の上場委員会議長、香港証券先物事務監察委員会M&Aパネルの議長代理を務める。



前田 翔三 経済産業省 経済産業政策局 企業会計室長 アジア新産業共創政策室長(併) 大臣官房グローバル産業室企画官(併)

2021年～現在 経済産業政策局 企業会計室長 アジア新産業共創政策室長
大臣官房 グローバル産業室企画官

2018年 経済産業政策局 産業構造課

2016年 ハーバード大学ケネディスクール(公共政策大学院修士課程)留学

2015年 経済産業政策局 産業構造課

2013年 大臣官房 総務課

2011年 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部政策課 制度審議室

2009年 経済産業省 経済産業政策局 経済産業政策課



マルディ・マクブライエン CDSB マネージングディレクター

気候変動開示基準委員会(Climature Disclosure Standards Board; CDSB)のマネージングディレクター。10年以上にわたり、気候および環境情報を企業報告に統合し、財務情報と同じ厳格さで世界的に推進する上で主導的な役割を果たす。WWFの主力環境キャンペーンを主導し、英国エネルギー・気候変動省の炭素市場政策や木材サプライチェーンの官民パートナーシップ管理に取り組んできた。UK Financial Reporting Council Advisory Panelのメンバー、ロイヤル・ソサエティー・オブ・アーツ・フェローであるほか、CDSBでの役割の一環として、設立が提案されているISSBのIFRS Foundation Technical Readiness Working Group、GRIステークホルダー協議会、Corporate Reporting Dialogueを含む多くの業界関連の諮問委員会や委員会に参加。



池田 賢志 金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー

2019年3月、金融庁に「チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー」のポストが新設されたことに伴い同職に就任。同職においては、気候変動関連の財務情報開示に係るTCFD提言の日本における実施を含め、サステナブルファイナンスを巡る課題についての国内外での取り組みを所掌。

国際的には、金融安定理事会(FSB)気候関連開示ワークストリームの共同議長を務めたほか、現在は、証券監督者国際機構(IOSCO)サステナビリティタスクフォースのESGデータ・格付提供者ワークストリームの共同議長、サステナブルファイナンス国際プラットフォーム(IPSF)開示ワーキンググループの共同議長を務める。



鳥居 夏帆 株式会社日本取引所グループ サステナビリティ推進部 調査役

2010年株式会社東京証券取引所入社後、派生商品部(オプション市場担当)、広報・IR部(報道担当)、グローバル戦略部を経て、現職。「ESG情報開示実践ハンドブック」や「JPX ESG Knowledge Hub」の企画・作成をはじめ、ESG投資の推進や国内外のサステナブル・ファイナンス動向の調査・分析を担当。2020年より国連責任投資原則(Principles for Responsible Investment, PRI)に出向し、日本の関連政策の調査・分析を担当。2018～2020年、世界取引所連合(World Federation of Exchanges, WFE)のSustainability Working Groupにて副議長を務めた。2010年慶應義塾大学経済学部卒業、2017年London Business SchoolにてMBA取得。



ポール・シンプソン CDP チーフエグゼクティブオフィサー

CDPのCEO兼共同設立者。We Mean Business、Science Based Targets (SBT)、Investor AgendaおよびCDSBの理事であるほか、国際統合報告評議会(IIRC)の評議員、オックスフォード大学のスミス企業環境大学院のグローバル座礁資産諮問委員会役員など要職に就く。それ以前は、Chesham Amalgamations & Investments Ltd.、エコロジーと文化のための国際協会(ISEC)およびにソーシャルベンチャーネットワークでディレクターとして勤務。バース大学にて責任とビジネスプラクティス修士号取得。